



# かごしま 県議会だより

第 48 号

平成20年12月26日(年2回発行)

編集発行 鹿児島県議会  
☎890-8577  
鹿児島市鴨池新町10番1号  
電話 099-286-2111(代)

かごしま県議会だよりは、点字版、音声版を発行しています。お問い合わせは、県議会事務局まで。

## 県議会この1年の動き



知事へ政策提言(10月)



議員定数等に関する参考人招致(10月)

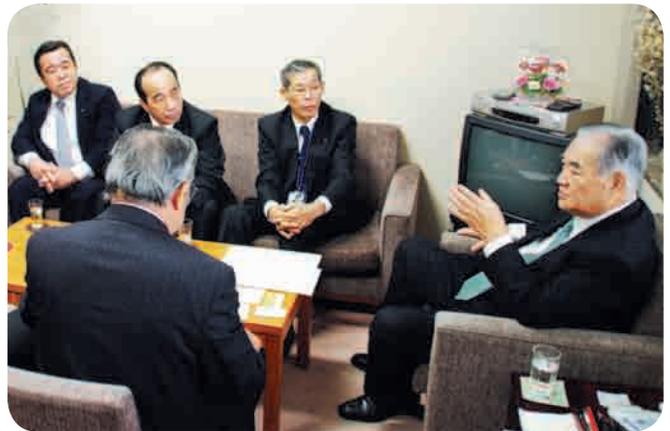


### 平成二十年を振り返って

今年、県政にとって、県民の暮らしを支える取組が一段と求められた年でした。大河ドラマ「篤姫」の放映、「ねんりんピック」の開催などで本県に注目が集まる一方、飼料価格や原油価格の高騰、事故米穀の不正規流通、世界的な金融危機、それに伴う経済・雇用情勢の悪化などで、県内産業や県民生活が大きな影響を受けました。県議会は、これらに関する県の施策への的確な対応のほか、国への働き掛けにも取り組ましました。

また、厳しさを増す財政状況下で、地方には一層の自己決定、自己責任の行政運営が求められています。このような中で、県議会は、政策立案機能や監視機能の充実・強化に取り組み、昨年度に引き続き、十月、知事に政策提言を行ったほか、現在、かごしま観光立県基本条例(仮称)の今年度中の制定を目指して作業を進めています。さらに議員定数等についても、来年三月の条例改正に向けて検討を進めているところです。平成二十一年も県民の皆様とともに鹿児島島の発展のために精一杯努めていきたいと考えておりますので、引き続き御支援・御協力をお願い申し上げます。

鹿児島県議会議長 金子万寿夫



WTO農業交渉について政府・与党へ要望(12月)



ブラジル鹿児島県人会創立95周年記念式典に出席(11月)

議会映像配信中 (本会議の様子がインターネットで御覧になれます)



会議録掲載中 (本会議、委員会の会議録がインターネットで検索、閲覧できます)

県議会ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/gikai/>

## 定例会を振り返る

## 平成20年第2回定例会

産業廃棄物管理型最終処分場問題、  
後期高齢者医療制度などについて論議

平成二十年第二回定例会を、六月三日から六月二十三日までの二十一日間にわたって開き、企業立地の促進等に係る集積区域における県税の特別措置に関する条例制定議案、公安委員会委員の人事同意議案など十九件の議案を可決、承認又は同意しました。

また、「公共関与による産業廃棄物管理型最終処分場の建設促進を求める陳情書」など三件の陳情を

採択するとともに、「森林・林業・木材産業の積極的な展開を求める意見書」など二件の意見書を可決しました。

本会議では、自民党県議団の川野威朗議員、県民連合の桐原琢磨議員が代表質問を、各党派等の十六名が一般質問を行い、それぞれ、産業廃棄物管理型最終処分場問題、後期高齢者医療制度、ふるさと納税制度などに論議を展開しました。

## 可決した意見書

・森林・林業・木材産業の積極的な展開を求める意見書

## 平成20年第3回定例会

九億三百万円の一般会計補正予算案を可決、  
原油価格高騰対策、特別支援教育などについて論議

平成二十年第三回定例会を、九月十六日から十月八日までの二十三日間にわたって開き、原油価格等の高騰に緊急に対応すべき対策経費を含む九億三百万円の一般会計補正予算案、鹿児島県教育委員会委員の人事同意議案など、十八件の議案を可決又は同意しました。また、平成十九年度決算認定議案三件は継続審査することとしました。

このほか、「軽油価格高騰緊急対策に関する陳情書」など十二件の請願・陳情を採択するとともに、「原油価格高騰への対策を求める意見書」など七件の意

・長寿医療制度（後期高齢者医療制度）の改善策の円滑な実施を求める意見書

## 委員会の審査状況等

各常任委員会は、それぞれ、付託議案のすべてを可決又は承認すべきものと決定するとともに、請願・陳情についても採択・不採択の適否等を決定し、併せて、意見書の発議（一件）を決定しました。なお、公共関与による産業廃棄物管理型最終処分場関係の陳情については、参考人から意見を聴くなど集中審査を行い、処分場の建設促進を求める旨の陳情を採択するとともに、施設整備を行うに当たっては地元理解を得るために十分な説明責任を果たすことなど五項目を内容とする附帯決議を決定しました。

このほか、ふるさと納税制度、耕作放棄地対策、鹿児島空港国際線、企業立地の取組等、肝炎対策などについて種々論議を交わしました。

なお、行財政改革特別委員会は、行財政構造改革への取組状況について調査しました。

見書を可決しました。

本会議では、自民党県議団の大園清信議員、鶴園真佐彦議員、県民連合の柳誠子議員、公明党県議団の松田浩孝議員が代表質問を、各党派等の十六名が一般質問を行い、それぞれ、本県の行財政問題、原油価格高騰対策、ねんりんピック鹿児島2008、特別支援教育、事故米穀への対応などに論議を展開しました。

## 可決した意見書

・原油価格高騰への対策を求める意見書



公共関与による産業廃棄物管理型最終処分場の整備地に決定した薩摩川内市川永野地区の採石場跡地



ねんりんピック鹿児島2008の開会式(10月25日)

- ・ 離島航路の経営維持に対する補助金の増額に関する意見書
- ・ 新たな過疎対策法の制定に関する意見書
- ・ 道路・河川の権限移譲に関する意見書
- ・ 独立行政法人雇用・能力開発機構の職業能力開発業務の機能強化に関する意見書
- ・ 私学助成制度の充実・確保に関する意見書
- ・ 地域医療の中核を担う公立病院の存続支援を求めめる意見書

**委員会の審査状況等**

各常任委員会は、それぞれ、付託議案のすべてを可決すべきものと決定するとともに、請願・陳情についても採択・不採択の適否等を決定し、併せて、意見書の発議(六件)を決定しました。

このほか、燃油、園芸用資材、配合飼料価格高騰

による農業への影響と対策、改正道路交通法と交通死亡事故抑止対策、特定離島の振興、商店街の活性化対策、新型インフルエンザ対策などについて種々

**平成20年第4回定例会**

**川内厚生園・川内自興園廃止条例案を可決、警察行政、教育行政などについて論議**

平成二十年第四回定例会を、十一月二十八日から十二月十八日までの二十一日間にわたって開き、平成二十年度一般会計補正予算案、鹿児島県立川内厚生園及び鹿児島県立川内自興園の設置及び管理に関する条例を廃止する条例制定議案など二十八件の議案を可決、認定又は承認しました。

また、「介護保険制度の充実に対する請願書」など十四件の請願・陳情を採択するとともに、「WTO農業交渉に関する意見書」、「暴力団根絶のための立法化を求める意見書」など六件の意見書を可決しました。

本会議では、自民党県議団の岩崎昌弘議員、県民連合の二牟礼正博議員が代表質問を、各党派等の十六名が一般質問を行い、それぞれ、警察行政、観光振興、教育行政、保健福祉行政、環境行政などに論戦を展開しました。

**可決した意見書**

- ・ WTO農業交渉に関する意見書
- ・ 名瀬測候所の存続に関する意見書
- ・ 暴力団根絶のための立法化を求める意見書
- ・ 郵政三事業の改善に関する意見書
- ・ たばこ税増税に関する意見書
- ・ 介護保険制度の充実を求める意見書

**委員会の審査状況等**

各常任委員会は、それぞれ、付託議案のすべてを可決又は承認すべきものと決定するとともに、請願・陳情についても採択・不採択の適否等を決定し、併

論議を交わしました。なお、行財政改革特別委員会は、行財政構造改革への取組状況について調査しました。



天璋院篤姫と今和泉島津家本邸跡  
(天璋院篤姫古写真：尚古集成館蔵)

せて、意見書の発議(五件)を決定しました。

このほか、農産物や林産物の販売・流通対策、地域情報化の推進、教育振興基本計画などについて種々論議を交わしました。

また、行財政改革特別委員会は、中間報告を踏まえた取組、平成二十一年度予算編成に向けた取組について調査しました。

# 県内を巡って (常任委員会行政視察)

## 総務警察委員会

総務警察委員会は、行財政対策、危機管理及び消防防災対策、警察行政等を主眼に、五月に大島地区、七月に鹿児島・南薩地区、そして十一月に大隅地区の行政視察を行いました。

行財政対策については、地域振興局・支庁が地域固有の課題解決や地域活性化に向けて実施する地域振興推進事業に関して、与論港の周辺施設の整備や、万之瀬川河口のハマボウ群落における散策路の整備、大崎町におけるスポーツ交流拠点施設整備などの取組状況を調査しました。



万之瀬川河口のハマボウ群落(南さつま市)

また、共生・協働センターにおけるNPO法人や自治会等への活動支援の取組を調査するとともに、地域の一体的なむらづくりに取り組んでいる曾於市の中谷地区むらづくり委員会、指定管理者として指宿市立指宿図書館や山川図書館の管理運営に携わっているNPO法人「本と人をつなぐそらまめの会」の活動状況を視察しました。

危機管理及び消防防災対策につ

各委員会においては、それぞれ所管事項について、実際に見聞したことを審査又は調査の参考とする目的から、県内各地の行政視察を実施しています。

ては、奄美群島における救急搬送体制の充実を図るために奄美市に整備予定の救急用ヘリコプターの場外離着陸場の整備計画を調査するとともに、災害時の被災状況調査や山岳・海上での救助活動等に従事している県防災航空センターを視察しました。

警察行政については、日置警察署吹上交番において、地域の方々と幹部派出所の交番化による影響や課題等について意見交換を行うとともに、高速道路交通警察隊における取締りや捜査活動等の取組状況を調査しました。また、吹上浜においては、拉致事件が風化されることなく県民に認識を深めていただく必要があるとの思いから事件の発生現場を視察しました。

## 農林水産委員会

農林水産委員会は、本県の基幹産業である農林水産業の振興対策等を主眼に、五月に北薩地区、七月に熊毛地区、十一月に始良・伊佐地区の行政視察を行いました。

農業振興については、いちき串木野市において、有機物・土地改良資材の投入や減農薬等により、味や安心・安全にこだわったいちご栽培を行っている農家を視察しました。また、種子島においては、本県の離島における基幹作物であるさとうきびに係る品目別経営安定対策や増産に向けた取組等に関する生産者や製糖工場の方々との意見交換を行いました。さらに、伊佐地区においては耕作放棄地解消に向け、新たに農業に参入した企業について調査しました。

林業振興については、始良・伊佐地区の林業関係の方々や木材や特用林産物の販売促進に向けた取組



屋久島漁協の視察(屋久島町一湊漁港)

について意見交換を行いました。また、屋久島においては、森林環境税関連事業で整備された森林や施設を視察しました。

水産業振興については、甌島の漁業者の方々と燃油高騰や漁業後継者等の課題について、意見交換を行いました。

また、屋久島においては、漁協による水産加工や大都市圏への販路拡大の取組について視察を行いました。さらに、始良地区におきましては、錦江湾内のブリ養殖について調査しました。

## 企画建設委員会

企画建設委員会は、県政の重要計画、交通・情報通信体系の整備、県土の保全及び生活環境の整備等を主眼に、五月に大島地区、七月に始良・伊佐地区、十一月に大隅地区の行政視察を行いました。

県土の保全及び生活環境の整備については、川内川水系や大隅地区の激特事業などの視察を行い、事業の実施状況について調査しました。また、都城志布志道路などの地域高規格道路や加計呂麻島の呑之浦トンネルなどの道路の改良工区及び住民の方々から改良の要望が出されている狭隘な道路などを現地調査しました。

情報通信体系の整備については、NTT小宿交換局を視察し、ブロードバンド・ゼロ地域の解消を目指した事業について調査しました。

離島振興については、情報通信を活用することで離島の地理的ハンディを克服し、事業を展開している企業を視察するとともに意見交換会を行い、その積極的な取組を把握することができました。また、加計呂麻島・請島・与路島においては、特定離島ふるさとおこし推進事業を活用した事業について現地調査するとともに、それぞれの島で住民の方々と意見交換会を行い、貴重な御意見や要望を伺いました。



呑之浦トンネル道路改築工事の現場  
(瀬戸内町加計呂麻島)

そのほか、地域の道路や河川において清掃美化活動を行っているサポーターグループの代表の方々や南大隅町の住民代表の方々との意見交換を通じ、それぞれの活動状況や課題などの把握に努めました。

### 文教商工観光労働委員会

文教商工観光労働委員会は、商工業及び観光振興対策、教育振興対策等を主眼に、五月に大隅地区、七月に鹿児島・南薩地区、十一月に熊本地区の行政視察を行いました。

商工業振興については、工場を拡張している鹿屋の電子関連企業、県工業技術センターとの共同研究により商品開発をした種子島の食品関連企業、また、地域の雇用創出に結びつく技術者養成学校の構想を持つ種子島のNPO法人等を調査し、貴重な御意見をいた

だくことができました。そのほか、商店街の活性化をテーマに谷山の商工会や宇宿の商店街の方々とそれぞれ意見交換を行いました。

観光振興については、指宿の篤姫観光ガイドの取組状況や佐多岬の観光事業等について調査しました。また、登山観光客が急激に増えている屋久島の山岳部利用対策協議会や来年七月の皆既日食で多数の来島者が予想される種子島の皆既日食地区協議会、さらに地域資源を活用した観光等に取り組む鹿屋のNPO法人の方々と意見交換を行い、課題などの把握に努めました。

教育振興については、小・中・高の学校を訪問し、小学校における特別支援教育や種子島の宇宙留学制度の取組、また、四校の中学校や二校の高校が統合して開校した中学校や高校における利点や課題、さらに単位制(通信制)高校における個性豊かな生徒への学習支援の取組等について調査しました。

また、ALTによる授業の参観やふれあい給食等を通して、児童・生徒の皆さんの声を伺いました。

### 環境生活厚生委員会

環境生活厚生委員会は、青少年の健全育成や環境対策、少子化対策、高齢者・障害者等の保健福祉の



宇宙留学実施校の授業参観(南種子町立荃南小学校)

増進等を主眼に、五月に北薩地区、七月に大隅地区、十一月に大島地区の行政視察を行いました。保健福祉については、地域福祉の最前線で活躍しているゆうかり学園、愛寿園、賀寿園や白百合の寮のほか、健康増進施設で働く方々等と課題や今後の方策等を共に考える機会を得ることができました。

また、地域医療に貢献する県立病院、知的障害者更生施設の川内厚生園、と畜・食鳥検査及び衛生指導に取り組む末吉食肉衛生検査所などの県有施設や、国立療養所星塚敬愛園のほか、子育て支援に活躍する風の杜子ども園などの民間施設についても積極的に視察を行いました。

また、公共関係による産業廃棄物管理型最終処分場関係については、候補地に選定された薩摩川内市川永野地区の採石場跡地において、立地可能性等調査の状況等について説明を受け、候補地の地質や地下水の状況、施設構造の検討の状況について質疑応答を行いました。その後、薩摩川内市議会において、薩摩川内市議会(産業廃棄物管理型



産業廃棄物管理型最終処分場候補地を視察  
(薩摩川内市川永野地区)

最終処分場対策調査特別委員会)と施設の安全性に対する不安や住民理解に向けた取組における課題のほか、施設建設の必要性などについての意見交換を行いました。

# トピックス

## 県議会から知事へ

### 政策提言

県議会では、「政策立案推進検討委員会」の検討結果を踏まえ、十月に、知事に対し「若者の自立支援」及び「子育て支援」に関する政策提言を行いました。(表紙写真参照)

なお、同委員会からの報告に基づき知事に行う政策提言等は、今年三月に行った「入札制度の改革」に引き続き、三回目となります。

#### 〈今回の提言の内容〉

○若者の自立支援について

ニート等の状態にある若者等の状況を把握するための実態調査の実施、シンポジウム、セミナーの開催等による意識啓発、支援機関相互のネットワークの構築や自立支援策を総合調整し、包括的かつ効果的に推進するための人的体制の整備等

○子育て支援について

子育ての不安を取り除くための相談窓口等の充実、経済的負担を軽くするための乳幼児医療費助成事業の見直しや働きながら子育てできる環境をつくるための子育て応援企業の支援策の充実・強化等

#### かごしま観光立県基本条例(仮称)の制定に向けて検討

昨年度、政策立案推進検討委員会から提言のあった県民が一体となって観光の

振興に取り組むための基本指針となる「かごしま観光立県基本条例(仮称)」を議員提案で制定するため、五月に「観光立県条例案作成委員会」を設置しました。

委員会では、観光の現状と課題を把握し、条例案作成の参考とするため、指宿など四地区での観光に従事されている方々との意見交換会をはじめ観光関係団体や市町村の観光担当者との意見交換会を行い、そこでいただいた御意見を参考にしながら、条例案の作成を進めてきました。

今後は、今年度中の制定を目指して、条例の基本的な考え方を公表し、県民の方々の御意見を広く募集した上で、検討を進めていきます。



観光関係団体(交通関係団体)との意見交換

## 次期県議会議員選挙の議員定数等を検討

県議会議員の定数等については、今年四月の議会運営委員会において、今年度検討することとされたことから、六月、全会派の十名の委員等で構成される「議員定数等検討委員会」を設置し、検討を進めています。

議員定数等の検討は、県民の意見を聴いて行う必要があることから、十月には、議会運営委員会において種々の分野の方々を参考人として意見聴取を行いました。(表紙写真参照)

十二月には、検討委員会において、現行の五十四人の定数を五十か五十一に削減することを決めました。

今後、来年二月を目途に、参考人の意見を尊重しながら、総定数、選挙区、選挙区ごとの定数を取りまとめいくこととしていきます。

### 「キバレ鹿児島の焼酎」の会開催

食の安全・安心が求められている中で、去る九月、事故米穀の不正規流通が発覚し、それを使用した県内の酒造会社等が大きな被害を被りました。

十月八日、金子議長と伊藤知事の発案により「キバレ鹿児島の焼酎」風評被害を吹き飛ばせ！の呼び掛けのもと、県議会議員をはじめ関係業界、県職員など約百八十人が集まりました。

当日は、「焼酎は本県の特産品の一つである。今後大いに愛飲しながら全国



乾杯の発声をする金子議長

にPRしていこう」との知事の挨拶の後、酒造会社の代表者から事故米穀の不正規流通による影響など、厳しい現状が訴えられました。

参加者は全員で焼酎を酌み交わし、焼酎の安全性とおいしさをPRしました。

また、議会としても、食の安全性や健全な食生活の実現を図るため、「かごしま食と農の県民条例」も踏まえ、本県の県産品は安全・安心であることを広く情報発信していくこととしました。

### 地域女性団体連絡協議会と意見交換

去る十一月二十八日、各地域において様々な課題に取り組まれている鹿児島県地域女性団体連絡協議会の方々と「県議会議員と語る会」が開催されました。

当日は、金子議長による「地域女性



地域女性団体連絡協議会との意見交換

団体連絡協議会は地域において重要な役割を果たしており、今後も積極的な活動の展開が期待されます」との挨拶の後、出席した議員四十名と県内各地域の地域女性団体の会長・副会長の皆さん八十一名による熱心な意見交換が行われました。

同協議会からは、合併後の離島における人口減への対応、食の安全性と自給率、離島の船運賃及び航空運賃の割引制度、離島物価対策、社会教育と青少年育成、環境保護対策、後期高齢者医療制度など様々な分野について、意見や厳しい現状の説明等がなされました。それに対し、出席した議員からは、それぞれの課題についての意見や議会としての考え方、対応等が述べられるなど、予定時間を大幅に超える活発な「語る会」となりました。

## 議員連盟の活動状況

### わとうきび振興議員連盟

同議員連盟は、五月一日、二日に、徳之島地区におけるさとうきびの生産状況について、メリクローン苗定植ほ場等の現地調査や意見交換会を行いました。また、六月三十日、七月一日



には、奄美地域のさとうきびの実情を把握してもらうため、自由民主党野菜・果樹・畑作物等対策小委員会委員長をはじめ国会議員や農林水産省に地元生産者の方々との意見交換や現地の視察をしていただきました。生産者等の生の声を国に届ける貴重な機会となりました。

### 観光振興議員連盟

同議員連盟は、観光関係諸団体と連携を図りながら、県議会として積極的な施策を講ずるための各種活動を行っています。九月二十九日には、鹿児島市において、県内観光関係者の方々と観光の抱える諸問題等について意見交換会を行い、

知事に対し、その時出された意見や要望等を踏まえた平成二十一年度当面する観光関連事項の推進についての申入れを行いました。

### スポーツ振興議員連盟

同議員連盟は、九月二十七日から十月七日まで大分県で開催された第六十三回国民体育大会（チャレンジ！大分国体）に参加し、本県選手団の激励と応援を行いました。

今年の本県選手団は、四百四十六人が公開競技を含め三十四競技で熱戦を展開し、水泳少年女子Bやゴルフ少年男子、カヌー女子など六種目での優勝をはじめ、二十一競技五十八種目に入賞を果たすなどの活躍を見せました。

### 北朝鮮による拉致被害者の救出を支援する議員の会

同議員連盟は、北朝鮮による拉致疑惑の真相究明を求め、拉致被害者の救出を支援するための活動を行っています。

今年度は、会員の研修等のほか、八月十二日に鹿児島拉致被害者家族会等と合同で街頭署名活動を実施しました。また、拉致問題地方議会全国協議会にも加入しており、同協議会から国に対し、米国のテロ支援国家指定解除等に反対する意見書の提出を行いました。

### 新たに二つの議員連盟が発足しました

新たに発足した国道10号整備促進議員連盟及び道州制検討議員連盟は、目的達成のために情報収集や会員の研修等を行うなど活発な活動を行ってまいります。

### 国道10号整備促進議員連盟

十月一日、国道10号の幹線道路としての機能が交通渋滞の恒常化により阻害されていることから、その早急な整備を促進することを目的として発足しました。

### 道州制検討議員連盟

十月二日、本県における道州制のあり方について、調査・研究、情報収集等を行うことを目的として発足しました。

### 県民の皆様へ

鹿児島県議会議員は、公正かつ清廉な政治活動を行うため、公職選挙法を遵守することにも、鹿児島県議会議員政治倫理要綱を定め、県内全域において、次の事項を遵守することとしています（自筆による答札の年賀状や親族への祝儀等例外があります）。

○会合、大会、祭等に際し、金品を贈らないこと。

○新聞等への賛助広告や年賀状、挨拶状等を贈らないこと。

○冠婚葬祭に対する祝儀、香典、花輪供花や病氣見舞等の金品を贈らないこと。

○地域の行事や冠婚葬祭等に対し、電報等を贈らないこと。

○中元、歳暮、饀別等の提供及び收受をしないこと。

○陳情者等に飲食物を提供したり、みやげ物等を贈らないこと。

### 県議会の傍聴

県議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。ただし、小学生の児童と乳幼児については議長の許可が必要です。傍聴を希望される方は、本会議の開かれる日に、傍聴席入り口で傍聴券の交付を受けてください。

傍聴席には、補聴設備や車椅子用のスペースもあります。

常任委員会、特別委員会についても委員長の許可を得て傍聴することができます。

### 県議会庁舎の見学

議会庁舎は、どなたでも見学できます(所要時間約30分)。職員が本会議場や委員会室などを案内します。

#### [見学者の紹介(平成20年)]

日付	団体名	人数
1月23日(水)	鹿児島市立坂元小学校6年生	89
2月12日(火)	肝付町川西中老年人会	15
	南九州市川辺町母子寡婦福祉会	23
2月20日(水)	日置市伊集院町竹之山高齢者クラブ	20
2月22日(金)	南九州市立青戸小学校6年生	15
2月26日(火)	私立池田小学校6年生	56
3月6日(水)	鹿児島市立清水小学校6年生	87
4月24日(水)	さつま町時吉サロン会	33
5月23日(金)	鹿児島市立紫原中学校1年生	252
5月27日(火)	垂水市新場郷土史会	32
6月10日(火)	鹿児島県立短期大学1年生	34
6月16日(月)	鹿児島市立中山小学校PTA	5
6月25日(水)	鹿児島市立西谷山小学校3年生	99
7月4日(金)	始良町立帖佐中学校2年生	30
7月9日(水)	日置市伊集院町上土橋いきいきサロン	30
7月25日(金)	鹿児島県立鶴丸高校等	20
8月4日(月)	県人事課インターンシップ	5
8月18日(月)	県人事課インターンシップ	6
8月28日(水)	阿久根市老人クラブ	19
9月16日(火)	えびの市真幸地区公民館	37
10月3日(金)	霧島市立舞鶴中学校3年生	48
10月6日(月)	南さつま市加世田浦口集落	17
10月10日(金)	南九州市御領保育園	44
10月15日(水)	志布志市志布志高齢者大学田之浦学級	15
10月17日(金)	南九州市立宮脇小学校5年生	12
10月21日(火)	鹿児島市立喜入中学校3年生	132
11月10日(月)	指宿市久保地区老人会	30
11月13日(水)	鹿児島県立川薩清修館高校2年生	32
12月15日(月)	南九州市立青戸小学校6年生	24



志布志市志布志高齢者大学田之浦学級の皆さん



鹿児島県立川薩清修館高校の皆さん

見学を希望される方は、議会庁舎受付又は総務課総務係までお申し込みください。

なお、団体で見学を希望される場合は、あらかじめ総務課総務係まで御連絡ください。

連絡先 鹿児島県議会事務局総務課総務係  
099-286-5013

### 事務局の組織と問い合わせ先

県議会についてのお問い合わせは、県議会事務局の各課・室へお寄せください。

#### 総務課

- 議会の庶務、経理
- 議員報酬、費用弁償
- 庁舎見学、案内
- 資産公開
- 議会施設の管理

TEL:099-286-5013  
FAX:099-286-5655

#### 秘書室

- 正副議長の秘書事務
- 議員表彰
- 礼遇議員

TEL:099-286-5017  
FAX:099-286-5656

#### 議事課

- 本会議
- 議会運営委員会
- 常任、特別委員会
- 会議録
- 請願、陳情
- 議会傍聴

TEL:099-286-5033  
FAX:099-286-5659

#### 政務調査課

- 県政に係る調査
- 資料・情報の収集
- 政策立案の支援
- 議会広報、情報公開
- 県議会史の編さん
- 議会図書室

TEL:099-286-5043  
FAX:099-286-5659

### 県議会のホームページ

- 会期日程、請願・陳情の手続、議員紹介、会議録検索、広報テレビ番組の放送日時等を掲載しています。
- 本議会の模様を配信しています。
- ホームページに対する御質問・御意見をお寄せください。

#### ホームページアドレス

<http://www.pref.kagoshima.jp/gikai/>  
携帯電話用ホームページアドレス  
<http://mobile.pref.kagoshima.jp/>



この印刷物は、環境に優しい大豆インキを使用しています。